

報道関係者 各位

2021年10月29日
国立大学法人 東京農工大学

対面とオンラインのハイブリッドで開催！ 東京農工大学学園祭「第63回農工祭」 -学生が開発したシステムで来場者の動きを追跡-

国立大学法人東京農工大学は、2021年11月12日(金)～14日(日)に、学園祭「第63回農工祭」を開催します。今年は、新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、府中キャンパスでの対面とオンラインのハイブリッドで実施します。また、対面の会場では、構内に入場できる人数を、一昨年の約半分である1日2000人とし、学生が開発したQRコードによって参加者の一人ひとりの行動を追跡するシステムを導入することで、感染リスクの低減および、感染者が出た場合の早急な対応につなげます。

当日は、「農学部附属広域都市圏フィールドサイエンス教育研究センター（FSセンター）」で製造された味噌・乳酸菌飲料の予約販売や、「林科」の焼き鳥、「森の派出所」のバウムクーヘン、「狩り部」の鹿串カツなど、例年好評をいただいている本学ならではの模擬店のほか、オンラインフェスでの迫力あるパフォーマンスや、新企画のeスポーツ大会など、対面とオンラインの両方で、多くの方にお楽しみいただける企画をご用意しています。

第63回農工祭実行委員会の学生たちが中心となり、今年で63回となる学園祭を、次世代にも繋いでいけるように奮闘中です。たくさんのご参加をお待ちしております。

対面会場に参加される方には、オンラインでの事前申し込みにご協力いただいております。また、取材をご希望される場合は、11月4日(木)までに一報いただきますよう、よろしくお願いいたします。

開催概要

【開催日時】2021年11月12日(金) 13時から18時
11月13日(土) 10時から18時
11月14日(日) 10時から16時

【会場】東京農工大学府中キャンパス（〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8）／オンライン

【参加申込】対面会場に参加いただける方は、下記サイトの入場予約フォームに回答してください。
先着順に入構証を発行し、申込者が1日2000人を超え次第終了となります。

【第63回農工祭ウェブサイト】<https://nokofes2021.studio.site/>

QRコードによる入場者の追跡システム

今年の学園祭は例年とは異なり、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行うことが必須です。農工祭実行委員会では3密を避け、感染リスクをなるべく減らし、感染者が出たとしても早急に対応できるシステムを考えました。それは、QRコードで入場者を追跡できるシステムです。今年は入場者数を制限するため事前予約をしていただき、QRコードをメールで配布します。会場内ではこのQRコードを入退場口・飲食スペースなどでスタッフが読み取り、入場者の動きを追跡することが可能です。また、地域の高齢の方でQRコードを使った入場予約ができない方をメインとした当日枠を設けます。QRコードが記載された簡易版のパンフレットをお渡しするため、予約せず当日来場した方の動きも追跡できます。

主な企画

模擬店（対面）

テント数を例年の半分以下とし、テントの間隔をあけて実施します。「食農ゼミ」の燻製ベーコン、「狩り部」の鹿串カツなど挙げたらキリがないほどの農工大オリジナルの商品が目白押しです。また、10月18日(土)から開始されている予約販売では、農工大FSセンターで製造された味噌・乳酸菌飲料なども販売中です。

一般企画（対面）

音楽系の団体は演奏、文化系の団体や研究室は展示、武道系の団体はパフォーマンスを教室内や武道場で行います。各団体が準備してきた発表はもちろんのこと、ロボット研究会や土壌学研究室など工学部と農学部を象徴するような展示にも注目です。

フェス（オンライン）

ダンスサークルや学生バンドのパフォーマンス、大物芸能人のネタ披露など学園祭に花を添える企画に注目です。今年は対面では実施せず、YouTubeでのリアルタイム配信となりますが、画面越しでも伝わる迫りに目が離せません。

eスポーツ大会（オンライン）

今年から新しく取り入れたオンライン企画の1つです。マリオカートやスプラトゥーンなど、皆さんが1度は耳にしたことのあるゲームをトーナメント形式で実施します。参加できる方は学内に限られますが、農工大生の熱い戦いをぜひご覧ください。



過去の農工祭の様子

◆本件に関する問い合わせ◆

東京農工大学

総務・経営企画部 企画課 広報係

TEL/FAX : 042-367-5930/042-367-5553

E-mail : koho2@cc.tuat.ac.jp